

## 放送ストリーミング情報収載

### 放送ストリーミング情報【2025No.372】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ヘンリク・ヴィエニヤフスキ

曲名：ヴァイオリン協奏曲第1番嬰ヘ短調 op. 14

演奏：HIMARI(ヴァイオリン)／セbastien・ヴァイグレ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55647>

2025年3月23日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



HIMARIとヴァイグレがヴィエニヤフスキのヴァイオリン協奏曲で共演

シューベルトの交響曲第8番《グレート》は、ロマンティックなオーケストラ音楽の典型とみなされており、牧歌的でありながら憧れに満ちた音の世界を作り出しています。コンサートでは、この時代の他の2つの作品、ウェーバーのオペラ《オベロン》序曲と、魂のこもった表現と圧倒的な技巧を組み合わせたヴィエニヤフスキのヴァイオリン協奏曲第1番がプログラムに並びます。後者では、HIMARIが弱冠13歳でベルリンフィルにデビューします。なお、健康上の都合によりキャンセルとなったズービン・メータに代わり、セbastien・ヴァイグレが指揮を務めます。

以上の他に下記が演奏されました。

カール・マリア・フォン・ウェーバー 《オベロン》序曲

ジョン・コリリアーノ 《レッド・バイオリン・カプリス》より抜粋

HIMARI(ヴァイオリン)

フランツ・シューベルト 交響曲第8番ハ長調 D 944 《グレート》

今回は、PCの仮想アースのCrystal E JtuneへのCrystal Eの連結に加え、ルーターとスイッチングハブ間およびスイッチングハブとPC間の2ヶ所へのLAN接続への適用であり、さらに2台のOPT ISO BOXのACアダプターのDCケーブルにFX AudioのPetit Susie Solid Stateを介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っ

ています。

ヴィエニヤフスキのヴァイオリン協奏曲第1番は、抒情的なロマンチズムあふれる曲で、HIMARIは透明感あふれるストラディヴァリウス「ハンマ」を弾ききっています。ダイナミックな演奏は無理としても、細い指の微妙なヴィブラートが美しく、繊細な表現を可能としています。聴衆の反応も盛大で、1楽章の終わりには拍手も起こり、最後にはスタンディングオベーションも見られました。

コリリアーノの《レッド・バイオリン・カプリス》は、アンコール曲で、重音や速いパッセージも見事です。

ウェーバーの《オペロン》序曲は、歌劇の始まりを告げる期待感をそぞるような曲です。シューベルトの交響曲第8番《グレート》は、お馴染みの曲で、ヴァイグレの街いのない指揮の下、ところどころ抒情的な表情も織り交ぜながらの、その名のとおりの壮大な曲の演奏です。

Petit Susie Solid Stateを装着したOPT ISO BOXの効果で、HIMARIの透明感のある繊細な演奏から、シューベルトの交響曲第8番《グレート》の壮大な演奏まで再現できるようになりました。





以上